

公益財団法人さいき農林公社
の経営状況を説明する書類

令和 8 年第 5 回
佐伯市議会定例会

(公財) さいき農林公社

令和8年3月31日現在

法人の概要

- (1) 名 称 公益財団法人 さいき農林公社
- (2) 目 的 中核的担い手農家の育成、農用地の有効利用、農林産物の加工販売、農林作業の受委託及び農林業の振興に直結した、地域振興施設の管理運営事業等を含めた地域活性化施策を幅広く実施し、農林業所得の増大と経営の安定を図り、ゆとりある地域、魅力ある社会を創造する。
- (3) 設立年月日 平成10年1月20日
- (4) 資本金 30,000千円（市出資等額：24,000千円、市出資等割合：80.0%）
- (5) 役員 理事 9人 監事 2人
- 理 事 長 山 崎 吉 明
- 副理事長 小 野 雄一朗
- 理 事 三 又 勝 弘
- 〃 児 玉 秀 市
- 〃 宮 脇 保 芳
- 〃 矢 野 弥 平
- 〃 今 山 正 弘
- 〃 下 川 秀 文
- 〃 佐 保 隆
- 監 事 小 野 雄 司
- 〃 佐 藤 誠
- (6) 従業員 5人
- (7) 事務所 佐伯市宇目大字千束1060番地1

（公財）さいき農林公社
令和7年度事業運営状況報告書

1 農地利用集積円滑化事業（公益目的事業）

農地保全等の公益目的事業として実施する本事業では、主食用水稻（モチを含む。）5.37ha、WCS用稲（稲発酵粗飼料）1.25haを作付けしました。

公社の管理田における水稻については、病虫害や台風の影響もなく順調に生育したものの、6月28日の田植終了後からイノシシ被害対策に追われ、圃場の管理に大変苦慮した状況です。刈取作業については、昨年のような長雨もなく、10月21日に終了しました。

ヒノヒカリの玄米での10a当たり収穫量は、昨年の5.5俵に対し7.5俵で、袋数は、昨年の583袋に対し784袋となり、大きく増収しました。また、JAの品質検査では、全体的に整粒不足による2等米が多くなりましたが、夏の猛暑が品質に影響したのではないかという評価となっています。

《管理水田等実績》

作物名	作付面積	生産量
ヒノヒカリ	5.21 ha	<収穫総量> 784袋 内訳 ・管理田賃借料（21人） 132袋 （賃借料30kg/10a） ・一般販売（予約含む。） 513袋 ・JA出荷分 133袋 ・公社保有分 6袋
モチ（ハクトモチ）	0.16 ha	一般販売 22袋
WCS（飼料用）	1.25 ha	— 120ロール
水稻苗	0.31 ha	別記
栗	4.22 ha	別記
計	11.15 ha	

2 農作業受委託事業（公益目的事業）

農作業の受委託では、春作業として水稻作を主体に耕起、代かき、田植作業や無人航空機による病虫害防除、秋作業として刈取作業及び指定管理施設である佐伯市重岡ライスセンターにおいて乾燥・調製等の作業を行いました。

5月14日から水稻作の各種作業を開始し、6月18日に田植作業が終了しました。

無人航空機による病虫害防除作業は、早期米は、7月5日に1回目を、同月15日に2回目を実施し、普通期米は、1回目を7月22日から同月31日までの間、2回目を8月20日から9月5日までの間実施しました。なお、防除作業は、作業員の熱中症予防や作業効率等を考慮し、委託による作業を拡大しました。

秋の刈取作業は、9月29日から10月16日まで、ライスセンターの乾燥・調製作業は、9月29日から10月31日まで行い、年間の受委託事業が無事に終了しました。

《農作業受託実績》

作業項目	R7年度計画	実 績		戸数（戸）		前年対比
		R7年度	R6年度	R7年度	R6年度	
畦 塗	1,000.0 m	1,018.0 m	962.0 m	4 戸	9 戸	105.8 %
耕 起	15.0 ha	14.0 ha	7.7 ha	48 戸	25 戸	181.8 %
代 か き	20.0 ha	20.2 ha	19.1 ha	37 戸	41 戸	105.7 %
田 植	30.0 ha	27.1 ha	26.8 ha	72 戸	72 戸	101.1 %
防 除	300.0 ha	292.6 ha	267.8 ha	365 戸	374 戸	109.2 %
刈 取	20.0 ha	16.6 ha	16.7 ha	49 戸	53 戸	99.4 %
乾燥・調製	30.0 ha	24.9 ha	24.4 ha	65 戸	66 戸	102.0 %

《無人航空機防除の地区別実績》

地 区	実績				戸数		前年対比	備考
	前期	後期	R7年度	R6年度	R7年度	R6年度		
宇 目	37.4 ha	44.6 ha	82.0 ha	80.2 ha	101 戸	101 戸	102.2 %	
本 匠	14.9 ha	15.9 ha	30.8 ha	28.2 ha	39 戸	36 戸	109.2 %	
直 川	0.0 ha	0.0 ha	0.0 ha	78.1 ha	0 戸	103 戸	- %	
弥 生	0.0 ha	0.0 ha	0.0 ha	16.7 ha	0 戸	33 戸	- %	
佐 伯	0.0 ha	0.0 ha	0.0 ha	12.0 ha	0 戸	19 戸	- %	早期米
佐 伯	0.0 ha	0.0 ha	0.0 ha	52.6 ha	0 戸	82 戸	- %	
直営計	52.3 ha	60.5 ha	112.8 ha	267.8 ha	140 戸	374 戸	42.1 %	
直 川	34.3 ha	39.6 ha	73.9 ha	0.0 ha	95 戸	0 戸	- %	
弥 生	8.0 ha	8.2 ha	16.2 ha	0.0 ha	34 戸	0 戸	- %	
佐 伯	17.5 ha	15.7 ha	33.2 ha	0.0 ha	21 戸	0 戸	- %	早期米
佐 伯	24.4 ha	32.1 ha	56.5 ha	0.0 ha	75 戸	0 戸	- %	
委託計	84.2 ha	95.6 ha	179.8 ha	0.0 ha	225 戸	0 戸	- %	
合 計	136.5 ha	156.1 ha	292.6 ha	267.8 ha	365 戸	374 戸	109.2 %	

3 育苗事業及び重岡ライスセンター（指定管理施設）事業（公益目的事業）

育苗事業では、水稻作付農家への水稻苗の供給及び杉露地苗の管理に取り組みました。

水稻苗の播種作業を4月24日から開始し、6月23日の販売終了まで、適正な管理のもと優良な苗を生産することができました。ただ、育苗施設についてもイノシシ被害対策に苦慮したことから、電気柵を設置するなど、従来にない作業を行いました。

杉苗の仮伏作業については、佐伯広域森林組合から委託され、1月28日から2月27日までの間、宇目と直川の2か所の畑地で管理を行いました。

《育苗実績》

種 類			R 7 年度計画	R 7 年度実績	R 6 年度実績	前年対比
水稻苗	ヒノヒカリ	販売分	10,000 箱 (170戸)	9,402 箱 (154戸)	9,406 箱 (160戸)	99.9 %
		公社管理田分	1,000 箱	879 箱	938 箱	93.7 %
		計	11,000 箱	10,281 箱	10,344 箱	99.3 %
	モチ	販売分	130 箱 (15戸)	122 箱 (11戸)	119 箱 (13戸)	102.5 %
		公社管理田分	30 箱	29 箱	28 箱	103.5 %
		計	160 箱	151 箱	147 箱	102.7 %
	W C S	販売分	300 箱 (2戸)	0 箱 (0戸)	292 箱 (2戸)	- %
		公社管理田分	220 箱	220 箱	225 箱	97.7 %
		計	520 箱	220 箱	517 箱	42.5 %
	計		11,680 箱	10,652 箱	11,008 箱	96.7 %
杉苗	露地仮伏作業		180,000 本	175,920 本	190,775 本	92.2 %

ライスセンターでの乾燥・調製では、65 戸が利用し、利用面積は 24.9ha となりました。前年と比べ持込戸数は減少したものの、面積、受入重量は増加しています。

また、施設の老朽化により毎年作業中に機械の故障が発生し、その都度緊急修繕を行いながら稼働している状況であり、機械の更新も検討する時期となっています。

《重岡ライスセンター利用実績》

作業項目	R 7 年度計画	R 7 年度実績	R 6 年度実績	前年対比	備 考
持込戸数	80 戸	65 戸	66 戸	98.4 %	乾燥粳持込5戸
面 積	30.0 ha	24.9 ha	24.4 ha	102.0 %	
受入重量	200.0 t	180.6 t	168.8 t	106.9 %	乾燥粳持込23.6 t
粳摺重量	130.0 t	117.5 t	110.3 t	106.5 %	屑米除く10.4 t
粳摺袋数	4,300 袋	3,887 袋	3,642 袋	106.7 %	

4 地域農業経営サポート機構事業（公益目的事業）

日本直接支払交付金における、多面的機能支払交付金事務代行（広域化）（8組織）を行っています。農村環境の保全管理を行い、地域農業の維持継続を図るための集落営農組織の事務を代行し、高齢化する組織の運営を支援しています。

5 その他販売事業（収益事業）

主な販売品目は、公社管理田で収穫した米（ヒノヒカリ、モチ）や米袋（化粧袋）、しいたけ袋を販売しています。

《令和7年産米販売価格》

品 目	単品内容	価 格	R6 価格
ヒノヒカリ 玄米 1袋	30kg	15,000円	9,000円
ヒノヒカリ 白米 1袋	精米27kg (玄米30kg)	17,000円	10,000円
もち 玄米 1袋	30kg	22,000円	13,000円
もち 白米 キロ売り	精米1kg	850円	500円

6 栗生産・販売事業（収益事業）

本年度は、前年度に比べ全体的に減収となりましたが、品質は良く、加工用を中心に販売を行いました。

なお、ふるさと納税返礼品については、単価が影響したのかは不明ですが、減額の実績となりました。

圃場の管理については、下刈・剪定・間伐・病虫害防除・イノシシ対策などの作業を適時実施しましたが、4ヘクタールを超える面積と圃場が点在しているため、管理に要する効率（時間・労力・経費）に苦慮しているのが現状です。

《植栽箇所》

箇 所	面積	植栽本数	植栽年度
酒利（上）	0.22 ha	135 本	H30
酒利（中）	0.35 ha	265 本	H30
塩 見	0.95 ha	800 本	R1
重岡（鹿乗）	1.37 ha	1,030 本	R2
上爪（見明）	0.29 ha	267 本	R3
上仲江（伏部野）	0.86 ha	713 本	R3
上 仲 江	0.18 ha	110 本	R4
合 計	4.22 ha	3,320 本	

《収穫実績》

箇 所	R 7 年度	R 6 年度	前年対比
酒利（上・中）	723.7 kg	1,494.2 kg	48.4 %
塩 見	142.0 kg	116.0 kg	122.4 %
重岡（鹿乗）	126.6 kg	0.0 kg	-
上爪（見明）	0.0 kg	0.0 kg	-
上仲江（伏部野）	38.4 kg	0.0 kg	-
上 仲 江	0.0 kg	0.0 kg	-
合 計	1,030.7 kg	1,610.2 kg	64.0 %

※収穫数量については、本年度から虫食いなど販売できない分も含む。

《参考》

令和 7 年度実績

販 売 先	販売数量	単価（1 kg）	売上金額
ふるさと納税返礼品（17人）	51.0 kg	1,500 円	76,500 円
ひよこの会	100.0 kg	900 円	90,000 円
〃（規格外）	1.7 kg	250 円	425 円
（有）きらり	100.0 kg	900 円	90,000 円
〃（規格外）	6.2 kg	250 円	1,550 円
栗の実工房	597.0 kg	900 円	537,300 円
〃（規格外）	36.1 kg	250 円	9,025 円
河野パン工房	30.0 kg	900 円	27,000 円
個人販売	63.0 kg	平均1,220 円	76,750 円
合 計	985.0 kg	-	908,550 円

令和 6 年度実績

販 売 先	販売数量	単価（1 kg）	売上金額
ふるさと納税返礼品（94人）	282.0 kg	1,000 円	282,000 円
ひよこの会	109.0 kg	700 円	76,300 円
〃（規格外）	12.7 kg	200 円	2,540 円
（有）きらり	330.5 kg	700 円	231,350 円
〃（規格外）	7.0 kg	200 円	1,400 円
栗の実工房	754.2 kg	700 円	527,940 円
〃（規格外）	14.8 kg	200 円	2,960 円
河野パン工房	30.0 kg	700 円	21,000 円
個人販売	70.0 kg	平均964 円	70,200 円
合 計	1,610.2 kg	-	1,215,690 円

貸借対照表
令和 8年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	4,927,873	3,097,756	1,830,117
未収金	2,181,173	2,549,409	△ 368,236
たな卸資産	4,049,040	1,315,760	2,733,280
前払費用	472,680	576,861	△ 104,181
立替金	0	10,070	△ 10,070
流動資産合計	11,630,766	7,549,856	4,080,910
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金(基)	30,000,000	30,000,000	0
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(2) 特定資産			
什器備品(特)	14,562,235	18,823,828	△ 4,261,593
特定資産合計	14,562,235	18,823,828	△ 4,261,593
(3) その他固定資産			
車両運搬具	1	1	0
什器備品	1,461,018	1,780,623	△ 319,605
リース資産	2,011,680	2,346,960	△ 335,280
保証金	22,425	22,425	0
出資金	10,000	10,000	0
その他固定資産合計	3,505,124	4,160,009	△ 654,885
固定資産合計	48,067,359	52,983,837	△ 4,916,478
資産合計	59,698,125	60,533,693	△ 835,568
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,434,897	0	1,434,897
未払費用	220,141	914,197	△ 694,056
預り金	127,064	92,335	34,729
短期借入金	21,000,000	21,000,000	0
賞与引当金	776,400	859,200	△ 82,800
流動負債合計	23,558,502	22,865,732	692,770
2. 固定負債			
長期未払金	2,011,680	2,346,960	△ 335,280
固定負債合計	2,011,680	2,346,960	△ 335,280
負債合計	25,570,182	25,212,692	357,490
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
国庫補助金	531,825	531,825	0
地方公共団体補助金	13,993,260	18,252,378	△ 4,259,118
寄付金	30,000,000	30,000,000	0
指定正味財産合計	44,525,085	48,784,203	△ 4,259,118
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(14,525,085)	(18,784,203)	(△ 4,259,118)
2. 一般正味財産	△ 10,397,142	△ 13,463,202	3,066,060
(うち特定資産への充当額)	(37,150)	(39,625)	(△ 2,475)
正味財産合計	34,127,943	35,321,001	△ 1,193,058
負債及び正味財産合計	59,698,125	60,533,693	△ 835,568

正味財産増減計算書

令和 7年 4月 1日 から令和 8年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	75,000	600	74,400
事業収益			
農地利用円滑化事業	13,645,157	7,411,978	6,233,179
農作業受託事業	23,252,325	20,394,469	2,857,856
ライスセンター事業	4,745,035	4,445,686	299,349
育苗事業	13,429,820	13,456,125	△ 26,305
栗生産・販売事業	3,290,550	2,025,387	1,265,163
その他販売事業	8,462,235	5,741,573	2,720,662
農業経営サポート機構事業	1,094,345	1,021,195	73,150
事業収益計	67,919,467	54,496,413	13,423,054
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	11,565,103	14,646,875	△ 3,081,772
受取補助金等振替額	4,259,118	4,621,202	△ 362,084
受取補助金等計	15,824,221	19,268,077	△ 3,443,856
雑収益			
雑収益	70,427	344,662	△ 274,235
経常収益計	83,889,115	74,109,752	9,779,363
(2) 経常費用			
事業費			
期首たな卸高	1,315,760	1,831,590	△ 515,830
期末たな卸高	△ 4,049,040	△ 1,315,760	△ 2,733,280
給料手当	15,549,239	19,901,515	△ 4,352,276
法定福利費	4,332,646	3,957,848	374,798
通信運搬費	242,654	231,304	11,350
減価償却費	4,581,198	4,943,282	△ 362,084
印刷製本費	226,003	179,815	46,188
光熱水料費	189,854	161,143	28,711
賃借料	640,411	613,088	27,323
諸謝金	225,720	225,720	0
租税公課	1,270,440	1,190,970	79,470
農地利用円滑化費	11,734,537	9,453,515	2,281,022
農作業費	14,621,211	12,338,233	2,282,978
ライスセンター費	3,592,390	3,805,551	△ 213,161
育苗費	9,603,390	8,997,268	606,122
その他販売費	9,896,109	4,647,363	5,248,746
栗生産・販売費	1,771,106	1,491,751	279,355
事業費計	75,743,628	72,654,196	3,089,432
管理費			
職員給与	1,397,955	1,779,220	△ 381,265
職員手当	329,738	432,060	△ 102,322
法定福利費	481,405	439,761	41,644
福利厚生費	79,780	174,324	△ 94,544
会議費	152,760	152,686	74
旅費交通費	37,740	45,840	△ 8,100
通信運搬費	26,962	25,700	1,262
減価償却費	335,280	335,280	0
備品費	0	104,000	△ 104,000
消耗品費	153,059	112,470	40,589
修繕費	106,568	228,041	△ 121,473
印刷製本費	25,111	19,979	5,132
燃料費	56,321	67,039	△ 10,718
光熱水料費	21,095	17,905	3,190
賃借料	71,157	68,121	3,036
保険料	285,110	387,527	△ 102,417
委託料	25,080	25,080	0

租税公課	141,160	132,330	8,830
支払負担金	3,000	3,000	0
研修費	8,400	5,000	3,400
手数料	92,680	147,603	△ 54,923
支払利息	176,876	104,991	71,885
雑費	224,790	56,309	168,481
管理費計	4,232,027	4,864,266	△ 632,239
経常費用計	79,975,655	77,518,462	2,457,193
評価損益等調整前当期経常増減額	3,913,460	△ 3,408,710	7,322,170
当期経常増減額	3,913,460	△ 3,408,710	7,322,170
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
その他の経常外費用			
賞与引当金繰入額	776,400	859,200	△ 82,800
経常外費用計	776,400	859,200	△ 82,800
当期経常外増減額	△ 776,400	△ 859,200	82,800
税引前当期一般正味財産増減額	3,137,060	△ 4,267,910	7,404,970
法人税、住民税及び事業税	71,000	71,000	0
当期一般正味財産増減額	3,066,060	△ 4,338,910	7,404,970
一般正味財産期首残高	△ 13,463,202	△ 9,124,292	△ 4,338,910
一般正味財産期末残高	△ 10,397,142	△ 13,463,202	3,066,060
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 4,259,118	△ 4,621,202	362,084
当期指定正味財産増減額	△ 4,259,118	△ 4,621,202	362,084
指定正味財産期首残高	48,784,203	53,405,405	△ 4,621,202
指定正味財産期末残高	44,525,085	48,784,203	△ 4,259,118
III 正味財産期末残高	34,127,943	35,321,001	△ 1,193,058

監 査 報 告 書

公益財団法人 さいき農林公社
理 事 長 山 崎 吉 明 様

本農林公社の定款第7条1項の規定により監査を実施したので、その結果について報告致します。

1. 監査の日時

令和8年5月11日（月） 午前9時30分

2. 監査の実施場所

宇目振興局 2階 第1会議室

3. 監査の対象

令和7年度事業報告書並びに収支計算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書等決算に関する財務諸表及び附表、諸帳票、証憑書類及び理事の業務執行状況

4. 監査の内容

会計監査においては、会計諸帳票及び証憑書類等について、閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確さを検証した。また、業務監査においては、理事会等に出席のうえ業務の執行状況等の報告を聴取し、理事の業務執行に関係する必要と思われる事項の監査を行い、業務執行の妥当性を検討した。

以上、上記のとおり監査した結果、収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産状態を正しく表示していると認めます。

また、事業報告書の内容は真実であると認めるとともに、理事の職務執行に関する行為についても定款の規定に照らし何ら違反する事項は無く、業務執行状況は適正であると認めます。

令和 8 年 5 月 1 1 日

公益財団法人 さいき農林公社

監 事

小 崎 雄 司 

監 事

佐 藤 誠 

(公財) さいき農林公社

令和8年度事業計画書

(公財) さいき農林公社は、地域農業の振興と農村の活性化に欠かすことのできないサービスと事業を継続して安定的に提供するため、経営の効率化を図り自律的経営を目指すため、令和2年3月に策定した経営改革プランを踏まえ、以下の事業に取り組みます。

1 農地利用集積円滑化事業（公益目的事業）

公社の圃場（管理田）において、主食用水稻（ヒノヒカリ及びモチ米）、WCS用稲（稲発酵粗飼料）の作付け、育苗施設管理（水稻苗の育苗）、栗園管理（栗栽培）を行います。地域の模範的な圃場となるよう適正な管理に努めます。

[管理計画]

作物名	R7年度計画	R7年度実績	R8年度計画	前年対比
ヒノヒカリ	5.21 ha	5.21 ha	4.70 ha	90.2 %
モチ	0.16 ha	0.16 ha	0.16 ha	100.0 %
WCS	1.25 ha	1.25 ha	1.25 ha	100.0 %
水稻苗	0.31 ha	0.31 ha	0.31 ha	100.0 %
栗	4.22 ha	4.22 ha	4.22 ha	100.0 %

2 農作業受委託事業（公益目的事業）

農家の高齢化や担い手不足等により、農地の荒廃や地域農業が危惧される中、本事業の重要性が増しています。

このような現状の中、農作業受託を推進し、高齢農家や担い手不足、農家の機械更新等、投資の抑制とライスセンター利用による農家の負担軽減により農地保全に努めます。

適期防除、周知の徹底、作業前の声掛け等を必ず行い、安全かつ効率的な作業に取り組みます。

[受委託計画]

作業項目	R7年度計画	R7年度実績	R8年度計画	前年対比
畔塗作業	1,000.0 m	1,018.0 m	1,000.0 m	100.0 %
耕起作業	15.0 ha	14.0 ha	10.0 ha	66.6 %
代かき作業	20.0 ha	20.2 ha	20.0 ha	100.0 %
田植作業	30.0 ha	27.1 ha	28.0 ha	93.3 %
防除作業	300.0 ha	292.6 ha	300.0 ha	100.0 %
刈取作業	20.0 ha	16.6 ha	17.0 ha	85.0 %
乾燥・調製作業	30.0 ha	24.9 ha	25.0 ha	83.3 %

3 育苗事業及び重岡ライスセンター（指定管理施設）事業（公益目的事業）

【育苗事業】

水稻苗、杉露地苗の管理に取り組みます。

水稻苗につきましては、高齢化に伴い人員確保が困難な中、農家の方々に御協力をお願いし、播種作業から育苗及び出荷に至るまで適正な管理を行い、優良な苗生産に取り組みます。生産枚数は、公社管理田を含め 8,380 箱ほどとします。

杉苗につきましては、露地苗畑の管理を森林組合から受託作業として行いますが、ポット苗の需要が増えていることから、仮伏の本数が減少しています。そのような状況ではありますが、森林組合と協議しながら行っています。

[育苗実績]

種 類			R 7 年度計画	R 7 年度実績	R 8 年度計画	前年対比
水稻苗	ヒノヒカリ	販売分	10,000 箱 (170戸)	9,402 箱 (154戸)	7,200 箱 (120戸)	72.0 %
		公社管理田分	1,000 箱	879 箱	800 箱	80.0 %
		計	11,000 箱	10,281 箱	8,000 箱	72.7 %
	モチ	販売分	130 箱 (15戸)	122 箱 (11戸)	130 箱 (15戸)	100.0 %
		公社管理田分	30 箱	29 箱	30 箱	100.0 %
		計	160 箱	151 箱	160 箱	100.0 %
	W C S	販売分	300 箱 (2戸)	0 箱 (0戸)	0 箱 (0戸)	- %
		公社管理田分	220 箱	220 箱	220 箱	100.0 %
		計	520 箱	220 箱	220 箱	42.3 %
	計		11,680 箱	10,652 箱	8,380 箱	71.7 %
杉苗	露地仮伏作業		180,000 本	175,920 本	190,000 本	105.5 %

【重岡ライスセンター事業】（指定管理施設）

育苗から田植、刈取りも含めた受託の推進と併せて、生粳や乾粳の運搬等労力の必要な作業を公社で行い、適正な水分で仕上げができるライスセンター利用を P R していくことで、中核農家との連携も図りながら利用率向上に取り組みます。

[受入計画]

作業項目	R 7 年度計画	R 7 年度実績	R 8 年度計画	前年対比
持込戸数	80 戸	65 戸	65 戸	81.2 %
面 積	30.0 ha	24.9 ha	25.0 ha	83.3 %
受入重量	200.0 t	180.6 t	180.0 t	90.0 %
粳摺重量	130.0 t	117.5 t	120.0 t	92.3 %
粳摺袋数	4,300 袋	3,887 袋	3,900 袋	90.6 %

4 地域農業経営サポート機構事業（公益目的事業）

令和8年度においても、佐伯市の農地の維持、担い手不在集落の解消や就農支援等、引き続き地域農業の総合的なサポートに取り組めます。

また、日本型直接支払交付金事業における、多面的機能支払交付金事務代行（広域化）につきましては、令和5年度から7組織での運用が始まり、令和7年度に1組織が加わり、現在は8組織となっています。令和8年度においても参加組織があれば受け入れる予定です。

中山間直接支払交付金事務代行につきましても、佐伯市が広域化を推進するなかで、市、関係組織と連携を図り、広域化へ向け取り組んでいきます。

（取組計画）

- ・ 集落支援 各作業受託、多面的機能交付金事務代行（広域化）
- ・ 担い手支援 農作業や農地の斡旋、連携員との連携

5 その他販売事業（収益事業）

農地利用集積円滑化事業において、生産した玄米を公社直営（一般販売、予約販売）及び宇目農林産物等直売所等で販売します。

玄米においては、公社直営での販売を行うことで収益の向上を図ります。

なお、令和8年産米の単価については、昨今の米価格の状況を注視し、適時に販売価格を決定します。

[参考]

令和7年産米価格 玄米単価 30 kg 15,000 円
 白米単価 27 kg 17,000 円

6 栗生産・販売事業（収益事業）

令和4年度に上仲江地区に約0.2ha 植え付けたことで、植栽面積の合計は約4.2ha となり、目標の6ha に達していませんが、これまで植栽した圃場管理が煩雑になっていることから植栽圃場管理の徹底に努めます。

販売については、ひよこの会、栗の実工房等へ販売や直売所への出荷、ふるさと納税における返礼品を計画しています。その他、一般への小売も行います。

《収穫計画》

箇 所	R7年度計画	R7年度実績	R8年度計画	前年対比
酒利（上・中）	2,000.0 kg	723.7 kg	2,000.0 kg	100.0 %
塩 見	150.0 kg	142.0 kg	170.0 kg	113.3 %
重岡（鹿乗）	50.0 kg	126.6 kg	150.0 kg	300.0 %
上爪（見明）	0.0 kg	0.0 kg	0.0 kg	-
上仲江（伏部野）	20.0 kg	38.4 kg	60.0 kg	300.0 %
上 仲 江	0.0 kg	0.0 kg	20.0 kg	-
合 計	2,220.0 kg	1,030.7 kg	2,400.0 kg	108.1 %

収 支 予 算 書

令和8年4月1日～令和9年3月31日

(単位:円)

勘 定 科 目 名	R7年度予算(A)	R8年度予算(B)	差 額 (B)-(A)	摘 要
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入	600	600	0	
基本財産利息収入	600	600	0	基本金定期利息
事業収入	56,733,000	63,824,000	7,091,000	
補助金等収入	13,000,000	11,500,000	△ 1,500,000	
地方公共団体補助金収入	13,000,000	11,500,000	△ 1,500,000	市運営補助金
雑収入	76,000	76,000	0	
雑収入	76,000	76,000	0	水道利用料等
事業活動収入計	69,809,600	75,400,600	5,591,000	
2. 事業活動支出				
事業費支出	64,814,800	70,322,000	5,507,200	各事業経費合計
管理費支出	4,519,200	4,227,000	△ 292,200	事務局関係経費
職員給与支出	1,495,000	1,390,000	△ 105,000	正規職員
職員手当支出	602,000	510,000	△ 92,000	各種手当
法定福利費支出	576,000	400,000	△ 176,000	社保、厚年、雇保等
福利厚生費支出	30,000	50,000	20,000	熱中症対策飲料等
会議費支出	150,000	160,000	10,000	理事会、評議員会、監査会
旅費交通費支出	40,000	50,000	10,000	自家用車使用
通信運搬費支出	25,500	25,000	△ 500	電話料、切手代
備品費支出	50,000	50,000	0	備品購入代
消耗品費支出	100,000	130,000	30,000	事務用品代
修繕費支出	300,000	300,000	0	車検料等
印刷製本費支出	18,400	22,000	3,600	コピー機リース料
燃料費支出	100,000	70,000	△ 30,000	ガソリン代
光熱水料費支出	18,400	5,000	△ 13,400	電気料、水道料
賃借料支出	67,600	71,000	3,400	事務所、車両
保険料支出	390,000	350,000	△ 40,000	車両、機械保険料
委託料支出	25,000	25,000	0	顧問税理士委託料
租税公課支出	137,300	141,000	3,700	印紙代、消費税
負担金支出	3,000	3,000	0	社保協会会費
研修費支出	5,000	5,000	0	交通安全運転管理者講習等
手数料支出	170,000	100,000	△ 70,000	振込手数料等
支払利息支出	166,000	170,000	4,000	短期借入金利息
雑支出	50,000	200,000	150,000	事業系ごみ収集料金等
その他の支出	71,000	71,000	0	
法人税、住民税及び事業税	71,000	71,000	0	法人税
事業活動支出計	69,405,000	74,620,000	5,215,000	
事業活動収支差額	404,600	780,600	376,000	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
その他の収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出	0	0	0	
什器備品取得支出	0	0	0	
固定資産取得支出	0	0	0	
什器備品購入支出	0	0	0	

